

「国・地方連携会議ネットワークを活用した男女共同参画推進事業」
(企画案)

団体名：社団法人ガールスカウト日本連盟

| 項目 | 企画内容 |
|----------|---|
| 趣旨・目的 | 少女に対する暴力をなくすために、少女自身が「暴力を受けない」「暴力をなくすことを訴える」「暴力を受けたときの対処」をできるようになるためのプログラムを開発することを目的とし、主に、高校生、大学生年代の青少年および、青少年教育に携わる人に対してセミナーを開催する。 |
| 共催 | <ul style="list-style-type: none"> ・内閣府 ・男女共同参画推進連携会議 ・NPO CAPセンター(調整中) ・YWCA (調整中) |
| 名称 | 少女に対する暴力をなくすためのセミナー(仮称) |
| 日時 | 平成 23 年 12 月 23 日 (金・祝) 午後 1 時～午後 4 時 |
| 場所 | 国立オリンピック記念青少年総合センター (〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1) |
| 対象者 | 高校生以上の男女および青少年教育に携わる人 50 人程度 |
| 内容 (構成等) | <p>※ 基調講演、パネルディスカッション等を具体的に記載して下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「少女に対する暴力について」 (15 分) 参加者同士の意見交換 2. 「少女に対する暴力の定義と現状」 講演 (40 分) 講師：YWCA または CAPセンター、人権擁護に関する団体 講師 3. 「少女に対する暴力をなくすためのスキル」 ワークショップ (50 分) 講師：YWCA または CAPセンター等 講師 4. 「少女自身に取り組めるプログラム開発について」 参加者ディスカッション (30 分) 5. 全体会 ディスカッションの結果の発表 まとめ (30 分) |



少女に対する暴力をなくすキャンペーン Global Advocacy Campaign (GAC) とは

ガールガイド・ガールスカウト世界連盟 (World Association of Girl Guides and Girl Scouts) (以下 WAGGGS) は、2011 年 7 月に開催された第 34 回世界会議で、今後 10 年間、全世界的に「少女に対する暴力をなくす」をテーマに、グローバルアドボカシーキャンペーンを展開することを発表しました。

少女に対する暴力は、途上国・先進国にかかわらず様々な形で存在します。世界中で、10 人中 6 人の女性が生涯の内に身体的、性的な暴力を受けており、1 億人の少女が“行方不明”であり、少女だという理由だけで命を奪われることもあります。日本も例外ではなく、様々な形で少女に対する暴力が存在しています。

少女と若い女性のために活動している世界最大の社会教育団体である WAGGGS の特性を考えたとき、自分たちはこの問題に取り組める、変化が起こせると考えました。WAGGGS は 2020 年のビジョン、「すべての少女が存在価値を認められ、世界を変えるために行動をおこすことができる」を実現するために、その 100 年の歴史と豊富な経験、グローバルなネットワークを活かし、この問題に取り組んでいます。